

6/8 締切

みやぎ NPO プラザ

事務室 使用団体募集!

Wi-Fi が無料で使えます!

皆さんの熱い想いを実現させるため、みやぎNPOプラザの事務室を活用してみませんか？

メンバーがいつでも集まれる拠点を持つことは、組織基盤の強化や活動の発展につながります。

みやぎNPOプラザも、しっかり運営をサポートします。この機会をお見逃しなく!

募集施設	募集数	面 積	月額使用料(税込)	使用期間	主要設備
事務室(大)	1団体	約18㎡・約11畳	18,500 円	令和 3 年 7 月 1 日(木) より最長 3 年間 ※	机・事務用椅子・補助椅子・キャビネット ×各1 電気コンセント、電話用モジュラージャック (アナログ)、インターネット用モジュラー ジャック(別途月額1,000円※税込)
事務室(中)	2団体	約9㎡・約5.5畳	9,200円		
事務室(小)	3団体	約4㎡・約2.5畳	4,100円		

※事務室(中)1団体は、9月1日(水)より最長3年間

使用開始までのスケジュール

6/8(火) 募集(申込)締切
↓
6/17(木) 公開ヒアリング・選考
↓
6/18(金) 選考結果連絡
↓
7月1日(木)以降使用開始

申込方法

必ず「募集要項」の応募団体の要件、入居後の使用条件、選考の方法など詳細をご確認のうえ、所定の申込書と必要書類を併せて、みやぎ NPO プラザまでご持参ください。※募集要項・申込書はみやぎ NPO プラザ窓口、宮城県共同参画社会推進課などで配布しています。また、インターネット (<https://www.miyagi-npo.gr.jp>) からダウンロードできます。

連絡先

みやぎ NPO プラザ 〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡 5 番地
TEL : 022-256-0505 FAX : 022-256-0533 E-mail : npo@miyagi-npo.gr.jp

相談料

無 料

NPO 法人設立・運営相談

「NPO 法人の設立方法を知りたい!」「定款の変更について相談にのってほしい!」
など、設立や団体運営に関するご相談をお受けします。

毎週水曜日 13 : 00 ~ 17 : 00 (1 団体 1 時間)
※他の曜日をご希望の場合はご相談ください。
※オンラインでのご相談もお受けします。

お問合せ：みやぎ NPO プラザ

NPO法人に認証された団体

仙台市所轄分

2月1日～3月31日

	団 体 名	所在地	活 動 内 容	認証日
仙台市	生涯発達と社会参加を支援することもリサーチセンター	青葉区	発達障害児・者、認知症、感覚器障害の当事者及びその支援者への講習会、研修会、コンサルテーション等の企画、開催及び運営に関する事業 子どもの言語発達や ICT 教育等の調査、研究及び情報の提供等に関する事業	2/15
	PASS ON	青葉区	不登校児を対象としたフリースクールの運営事業 不登校児および家族への相談支援事業 心の健康に関する講演会・学習会事業 他	2/26

NPO法人に認証された団体

宮城県所轄分

2月1日～3月31日

	団 体 名	所在地	活 動 内 容	認証日
宮城県	女川町スポーツ協会	女川町	生涯スポーツと競技力の向上に関する事業	3/16
	みやぎ感染予防教育推進ネットワークきれいな手	大河原町	感染予防教育に関する活動	3/18

宮城県のNPO法人数 820団体 (2021年3月31日現在)

宮城県等所轄:411団体 仙台市所轄:409団体

※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く

One to One

発行日

2021年5月1日

発行

宮城県民間非営利活動プラザ(みやぎNPOプラザ)

発行部数

6,000部

編集

認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

編集スタッフ

堀川晴代 小野寺真美 丹野伶菜

【お問い合わせ】

〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533
E-mail: npo@miyagi-npo.gr.jp
URL: <https://www.miyagi-npo.gr.jp>

「One to One」は、県内各地でのさまざまな N P O 活動により、ひととひととが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるようお願いを込めたニュースレターです。

NPO

ひととひととを
おすぶ情報紙

みやぎNPOプラザ情報

2021. 5 vol. 121

One to One

子育てママの輝く場所

ママンココン♪

5月の連休明けの12日、プラザにショップ「ママの居場所・みんなの居場所 ママンココン」がオープンします。運営するのはママ達によるママ達の子育て支援に取り組むママンココン運営委員会。ママンココンは、それぞれの得意分野を活かして、手作り雑貨の販売や、講座やワークショップ、リラクゼーションなど、ママの笑顔とともにママ達のスキルを世の中に還元する場所です。

■自身の子育て経験を活かして

子育てをするママの多くは、小さな子どもとずっと家の中で過していると、不自由さや不安、息苦しさで、自宅以外の場所に安心して過ごせる場所が欲しいと感じます。副代表の鈴木有希子さんは自身が感じてきたその思いを仲間に話し、長町のアパートを拠点に子どもと一緒にくつろげるサロンを運営。その横の部屋をママたちが講座やワークショップに使うためにシェアし、子育てママ達の居場所づくりを続けてきました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大もあって運営が困難となり、長町の拠点を手放す方向で考える中、今回プラザへと拠点を移して運営の立て直しをすることになったのです。

■ママ達のスキルを活かした場所

みやぎ NPO プラザに開くショップでは、ママ作家さんたちのハンドメイド雑貨を販売します。その脇のマルシェテントには、子連れ可能なワークショップやリラクゼーションなどが日替わりで出店。親子でくつろぐサロンは再開できませんが、こ

れまでのルームシェアをショップという形で継続。新しい場所でママ達のコミュニティも広げながら、長町地区で再び拠点を構えることを目指し活動していきます。

■母親の輝きを生み出す拠点

「子どもにとって母親は充電器なんです。母親が子どもに元気を与え続けられるよう、母親自身の充電できる場所としてママンココンを利用してほしい。『可愛い、楽しい、嬉しい』を提供していきたい」と、鈴木さんたち運営メンバーは話します。子育て中のママたちが生き生きと活動をする「ママの居場所・みんなの居場所 ママンココン」へ是非お越しください。

ママの居場所・みんなの居場所 ママンココン

営業日時

火～金曜日 10 : 00 ~ 14 : 00
(定休日 : 土曜～月曜、第 3 火曜日)

E-mail

mamancocon@gmail.com

URL

<https://ameblo.jp/mamancocon/>

令和2年度宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業

3.11 から 10 年 新たなチャレンジ



震災から 10 年目を迎えた 2021 年 3 月。国の交付金を活用して行われる「宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業」が今年度も実施され、補助事業に採択された団体の成果報告会と交流会が 3 月 18 日にエル・パーク仙台で開催されました。

これからの地域での活動のあり方

絆力事業の一つである「情報収集・提供事業」では、認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるるが、この 10 年の間に地域に根ざした協働事業を行ってきた 13 団体にインタビューを行い、他団体の参考となるよう成果報告書としてまとめました。

午前の部では、その報告書の紹介と共に、「3.11 から 10 年、これからの地域での活動のあり方」と題し、公益社団法人 3.11 みらいサポート専務理事の中川政治さんと、「雄勝町の雄勝地区を考える会」事務局の阿部晃成さんを迎え、オンラインでのパネル討論を開催しました。二人からは、住民の意見が十分に受け入れられないまま、行政や外部支援者が早いスピードで復興を進めたことに違和感があったこと、被災地のほとんどは過疎化が進む地域であるため、これからの地域づくりには、地域外の人に向けて地域の魅力を発信し、地域独自の文化を理解した地域のファンを増やすことが重要など、当時の苦悩やそこから得た知見について話がありました。

成果報告会 & 交流会で、協働の手法を共有

午後の部では、令和 2 年度の補助事業に採択された 20 団体の成果報告会と交流会が行われました。

新型コロナウイルス感染症の影響で対面での事業実施が難しい中で工夫したことや、10 年間の着実な支援の積み重ねにより、被災地の復興支援から徐々に生活支援に移行しているなどの報告がありました。また、震災関連の補助金や助成金が減る中、11 年目からの活動継続に向け、展望を探っている団体も多くありました。講評者からは、「弱者として支援される側の住民が、地域の中で役割を持ち、生き生きと生活する事が地域づくりには重要。20 年目に向けて頑張っていたきたい」などのコメントが寄せられました。

宮城県では令和 3 年度も引き続き「宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業」の補助事業を募集しています。



各団体の報告に耳を傾ける参加者

令和3年度 宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業

応募締切：5 月 11 日（火）

※今年度は、事前相談（事業内容、実施方法、予算規模、感染症対策など）が必須です。

相談先：宮城県共同参画社会推進課
NPO・協働社会推進班

相談方法：来課、電話又はメール

所在地：宮城県仙台市青葉区本町 3 丁目 8-1
13 階 南側

電話番号：022-211-2576

E-mail：kyoshan@pref.miyagi.lg.jp



会場とオンラインとで報告や講評が行われた

プロボノで 組織基盤強化を

多様化・複雑化する課題に対応するため、自主的に課題解決に取り組む NPO の活躍が期待されています。一方で人材不足や資金獲得など、運営基盤の強化が課題となっている NPO も少なくありません。その解決策の 1 つとして、宮城県では企業や団体等に所属しながら職業上のスキルを活用して社会貢献する「プロボノ」に注目し、プロボノによる NPO 支援を進めています。プロボノについて学ぶため、NPO、企業、行政等を対象としたオンラインセミナーが 3 月 24 日に開催されました。

セミナーでは、実際に NPO でのプロボノ活動がどのように行われているかについて、一般社団法人日本カーシェアリング協会の石渡賢大さんと、西村あさひ法律事務所弁護士の佐々木秀さんと角田龍哉さんから、NPO とプロボノの双方の視点でお話がありました。同協会では、弁護士から規約の作成協力を、IT 企業の有志からインターネット環境の構築や作業の IT 化などの業務協力を得ています。プロボノと協働することにより、法律的根拠をもった事業の推進・提案や、団体の業務の効率化、若手職員の育成につながったとのこと。

法律や IT の専門家だけでなく、地元の大学と連携し、車の整備を学ぶ授業の一環として協会で使用している車両のタイヤ交換、点検作業を実施することも。企業にとっては、公益活動への参加や若手社員の育成、教育機関にとっては学生の学びの機会を得るなど、プロボノは、NPO だけでなく双方にメリットがあるのです。

NPO がプロボノと協働するためには、まず NPO の活動を知ってもらう必要があります。社会課題を共に解決するパートナーを探すためには、企業と市民それぞれに向けて活動をアピールすること、情報発信をこまめに行うことが、プロボノ活用の近道です。

プロボノと協力し、組織基盤強化を目指しましょう。



社会課題解決のため、NPOへの期待が高まっている

みやぎ NPO プラザ

講座開催情報

新型コロナウイルス感染防止対策 オンライン講座

日時：5 月 26 日（水） 14:00 ～ 16:00
開催方法：Zoom
内容：・イベント時の感染防止対策のポイント
・濃厚接触者や感染者が出た場合の対応
・治療やワクチンに関する最新情報 など
講師：残間由美子さん（公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院感染制御室室長、NPO 法人みやぎ 感染予防教育推進 ネットワークきれいな手 理事長）
対象：人と接することの多い NPO や市民活動団体
参加費：無料

お申し込みはみやぎ NPO プラザへ

NPO・市民活動団体のための会計初級講座

日時：5 月 28 日（金） 13:30 ～ 16:00
開催方法：Zoom
内容：・会計業務の流れ
・帳簿の付け方
・伝票の整理方法 など
講師：小野恵子さん（会計サポーター）
対象：NPO 法人・市民活動団体の会計担当者など
参加費：800 円（税込）

information

4月15日までにみやぎNPOプラザ及び、みやぎNPO情報ネットに届いた情報です。詳細は各情報の連絡先にお問合わせ下さい。より詳しい情報は右側のQRコードからご覧いただけます。



ボランティア情報



就労支援ボランティア

障害をお持ちの方への就労にむけての支援ボランティアを募集します。

- 活動日時：月曜日～金曜日 10:00～16:00
- 場 所：就労支援センターほっぷ
(仙台市青葉区本町1-2-5 第3志ら梅ビル4階)
- 活動内容：障害をお持ちの方への就労にむけてのトレーニング補助、プログラムへの参加、ビジネスマナーや企画講座・運動活動・創作活動等の講師
- 対 象：18歳以上
- 応募方法：下記連絡先にお問い合わせください。
- 募集主体：NPO 法人ほっぷの森
- 連 絡 先：TEL：022-797-8801
E-mail：info@hop-miyagi.org

食料配達・事務所内作業・生活相談対応ボランティア

フードバンクとは、安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、流通に出すことができない食品を企業やご家庭などから寄贈していただき、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動です。いっしょに活動をしてくれるボランティアを募集します。

- 活動内容：1. 食料配達 (私用車での配達・仙台市内)
※燃料費はお支払いします
2. 事務所内作業 (書類整理やデータ入力、寄付受付対応、食品検査、在庫整理、食品運搬、掃除)
3. 生活相談対応 (要支援者へのヒアリング、電話受付、他機関への引継ぎ等)
※1～3のうちご希望の作業内容を選んでいただけます
- 活動日時：月・木・金曜日 9:00～17:30
上記活動日のうち、週1回、1日数時間から可能です。また上記時間以外にも不定期で印刷作業や運搬作業などのボランティア活動ができる場合がありますのでお気軽にお問い合わせください。

- 活動場所：団体事務所 (仙台市青葉区八幡3-5-3)
6月下旬から7月頃に事務所を移転する可能性があります。最新の状況については団体ブログに掲載いたします。
- 対 象：どなたでも参加可
- 応募方法：下記連絡先にお問い合わせください。
- 募集主体：フードバンク仙台
- 連 絡 先：〒980-0871 仙台市青葉区八幡3丁目5-3
TEL：070-8366-3362
E-mail：foodbanksendai@gmail.com
ブログ：https://blog.canpan.info/foodbanksendai/
(電話受付は月・木・金 10:00～16:00。時間が合わない方はメールにてお問い合わせください)

運転ボランティア募集中！

一人暮らしや夫婦のみで暮らす高齢者等に、手作り弁当をお届けしています。毎日、計10コースの運転者が必要です。運転が好きな方、一緒に活動しませんか？

- 活動内容：・高齢者宅配弁当の配達における「運転」を担当。
・配達担当者とコンビを組み、ご利用者様宅をまわるコースを運転していただきます。
・弁当の手渡しや安否確認などは基本的に配達担当者が行います。
- 活動日時：①昼の部 11:00～12:30 (月曜～日曜)
②夕方の部 16:00～18:00 (月曜～土曜)
※終了時間は交通事情等により前後します。
※週1日 (昼か夕) から活動できます。
※男性・女性・シニアの方も活動しています。
※ガソリン代支給します。(昼の部1回850円、夜の部1回1,050円)
- 活動地域：若林区を中心に、宮城野区、青葉区の一部
- 申込方法：下記連絡先にTELで申込み。詳しくはおたずねください。
- 募集主体：認定NPO 法人あかねグループ
- 連 絡 先：〒984-0823 仙台市若林区遠見塚1-5-35
TEL：022-285-0945 FAX：022-282-4788
E-Mail：npoakane@violin.ocn.ne.jp
URL：http://npo-akane-group.jimdo.com/

有給スタッフ



放課後児童クラブ支援員

放課後の小学生に生活や遊びを通した育成支援を行います。日常的な“遊び”を中心に「心豊かな子どもが育つ」居場所として、安心して、楽しくのびのび過ごせる環境をつくり、できるだけ多くの人と出会い、様々な体験を提供できるような取り組みを行います。職員研修も充実しており、事業所内だけでなく外部の著名な講師を招いた講話も多数開催しています。

- 業務内容：放課後児童クラブの運営補助
- 募集施設：仙台市 (鶴巻児童館、通町児童館、八本松児童館、荒巻マイスクール児童館、錦ヶ丘児童館) 大和町 (よしおか放課後児童クラブ)
- 勤務時間：平日13:00～19:30のうち4～6時間
- 休 日：週休2日制 (日曜 他1日)・年末年始
※交通費支給、雇用保険、労災保険あり
- 給 与：時給900円～1,100円
- 募集主体：NPO 法人みやぎ・せんだい子どもの丘
- 連 絡 先：仙台市青葉区北山1丁目5-22
TEL：022-343-8880
URL：http://www.kodomonooka.com/

事業案内



100年先を見据えたナショナルトラスト運動

どんぐりの森は、平成22年1月5日設立、野生動植物の健やかな日常生活と将来の生存を願う篤志家より里山の寄付を受け、維持管理をしています。いっしょに活動してくれる会員募集中です。

- 活動内容：①動植物と共存する里山作り。樹木の手入れ、植樹、下草刈り。
②皆伐萌芽更新による里山の再生
③動植物の調査と観察会の開催
- 活動場所：手代塚山、沼の平 (青根温泉近くのスキー場跡地)、どんぐりの森 (松葉森山) 合わせて約10万坪。
- 連 絡 先：NPO 法人どんぐりの森 (松田)
TEL：0224-86-5273

深沼ビーチクリーン スナガニが住めるきれいな砂浜にしよう！

仙台市若林区荒浜の「深沼海水浴場」は、仙台市唯一の海水浴場として多くの方が訪れていましたが、震災の津波により、全域が浸水、住むことができない地域になってしまいました。それでも、豊かな自然に囲まれた魅力に誘われ、少しずつ休日を楽しむ姿が増えてきました。「深沼ビーチクリーン」は、訪れる人々に安心して過ごしてもらえるよう海岸清掃を楽しみながらやろう！という取り組みです。

- 日 程：毎月第2日曜日
- 集合場所：海岸公園センターハウス
(仙台市若林区荒浜北官林30)
※天候等により中止になる場合もあります。
※無料駐車場あります
- 対 象：どなたでも自由に参加できます。
- 持 ち 物：動きやすい服装で軍手をお持ちください。
- 主 催：フカヌミビーチクリーン
- 問合わせ：TEL：080-1019-3631 (事務局：庄子)
E-mail：f.beach.clean@gmail.com

メディアデザイン工房始動！ デザイン相談\受付中\

この春、ショップスペースにオープンしたメディアデザイン工房。クラフトワークやフラワーアレンジメントなど、生活デザインにまつわるワークショップをはじめます。チラシ・パンフレット、ホームページ作成についての相談は、随時受付中！個別に相談いたしますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

【相談内容の例】
・ホームページの開設について教えてほしい
→レンタルサーバーの契約から、ページ作成とその後の運用まで
・チラシのつくり方を教えてほしい
→ワードやパワーポイント、イラストレーターを使ったつくり方
・電子書籍について教えてほしい
→ワードを使った本のつくり方から、アマゾンキンドルでの販売まで

- 相談日時：火曜～金曜 10:00～12:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ ショップスペース
- 相 談 料：無料
- 連 絡 先：メディアデザイン
E-mail：sendai@mediadesign.jp
URL：https://mediadesign.jp/

NPO 向けの専門相談

みやぎNPOプラザでは、NPO・市民活動団体の皆さまからの団体の運営や会計税務に関する相談を承っています。お気軽にご利用ください。

- NPOのための会計税務相談 5月20日(木) 13:00～17:00
- 法人設立・団体運営相談 毎週水曜日 13:00～17:00
- 認定NPO法人申請相談 事前に相談希望日をお知らせください

お申込みはコチラから

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5
指定管理者：認定特定非営利活動法人
杜の伝言板ゆるる

☎ 022-256-0505
☎ 022-256-0533
✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

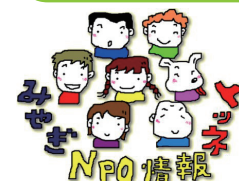
情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、E-mail、郵送にてお寄せ下さい。掲載は無料です！
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せはプラザまで。
※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

みやぎNPOプラザ
〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地
TEL：022-256-0505 FAX：022-256-0533
E-mail：npo@miyagi-npo.gr.jp URL：https://miyagi-npo.gr.jp/

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト
「みやぎNPO情報ネット」

<https://www.miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。

連絡先 ●TEL/FAX：022-256-0511
●E-mail：info@miyagi-npo.gr.jp



5/8

5~6 月分かち合いの会

大切な人を亡くした方の「わかちあいの会」を宮城県内で開催しております。病死・事故死・自死・災害等、亡くなった原因は問いません。

- 日 時：【仙台会場】
5月8日(土) 14:00～16:30 オンライン開催
6月12日(土) 開催方法はHPで。
【石巻会場】
5月15日(土) 13:30～15:30 オンライン開催
6月19日(土) 開催方法はHPで。
- 対象：大切な人をなくされた方、どなたでもご参加いただけます。
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にお申込み下さい。
オンライン専用：grieffoffice@lin@gmail.com
- 主催：NPO 法人仙台グリーフケア研究会
- 連絡先：TEL：070-5548-2186
E-mail：grieffoffice@gmail.com

5/26

おしゃべりサロン ラルクママ

フリートークのスタイルで、毎月開催しています。就労のことや福祉制度のことなど、様々な話題が挙がり、お互いに話を聞き合っています。
障害年金のことや、きょうだい間のこと、他にも生活のことというろ、話題があがっています。
幼児期や学齢期の子どもがどのように成長していくのか、中高生や成人期のお母さんの話を聞きたいという方も、大歓迎です。

- 日 時：5月26日(水) 13:00～15:00
- 場 所：みやぎ発達障害サポートネット 2 階
(仙台市青葉区旭ヶ丘 3-20-16)
- 参加費：正会員 無料。
正会員以外の方は 1 回 1,000 円です。
- 申込方法：事前申し込みが必要です。
- 主催：認定 NPO 法人みやぎ発達障害サポートネット
- 連絡先：TEL：022-341-0885
E-mail：mddsnet@yahoo.co.jp
URL：http://mddsnet.jp/

5/26

とうほく NPO フォーラム in 南相馬 2020 変化する社会にNPOはどう対応するのか

震災から 10 年が経つ今、NPO と地縁組織はどのような関係性を築いていくことが、よりよい地域課題の解決につながるのか、この 10 年の経験から考えます。

- 日 時：5月26日(水) 11:00～18:00
- 開催方法：南相馬からライブ配信 (Zoom ウェビナー)
- 参加費：1500 円 (資料代)
- 主催：NPO サポートリンク・フォーラム in 南相馬
2020 実行委員会 事務局
NPO 法人@リアス NPO サポートセンター
- 連絡先：URL：https://rias-iwate.net/lp/tohoku-npo-forum-2020

6/3

バリアフリーつくろい塾 バザー

着物をリメイクした衣類や雑貨などのつくろい塾生の作品・生活便利グッズ・ユニバーサルファッション工房繕のオリジナル作品の販売・展示を行います。

- 期 間：6月3日(木)～6月8日(火)
10:00～15:00 ※月曜日は休館日
- 場 所：みやぎ NPO プラザ 短期ショッブスペース
- 主催：ユニバーサルファッション工房繕
- 連絡先：TEL：090-9037-5556

6/12

傾聴ボランティア養成講座 in 仙台市

新型コロナウイルス感染拡大により、多くの方が今までは異なる厳しい状況での日常を過ごしていると思われます。そのような方々に、寄り添う活動として注目されている傾聴ボランティア。人は誰かに話を聞いてもらうことで心が軽くなり、浄化され、悩みの半分は軽減されると言われています。日常の中にも活かせる「傾聴」、あなたもボランティアしてみませんか？

- 日 時：6月12日(土)「傾聴の基本」「共感と受容」
仙台市福祉プラザ 1 階 プラザホール
6月13日(日)「傾聴のスキル」「ロールプレイング」
仙台市シルバーセンター 7 階 第 1 研修室
6月20日(日)「認知症」「コミュニケーションエクササイズ」
仙台市シルバーセンター 6 階 第 2 研修室
各 10:00～15:00 の、3 日間コース (3 日間の内欠席した日の補講講座あり)
- 定 員：20 名限度
(コロナ対策のため、人数を制限しております)
- 参加費：6,000 円
※学生 3,000 円
- 持ち物：筆記用具、昼食 (各自持参ください)
※動きやすい服装でご参加ください。
- 修了証：3 日間全過程出席の方に修了証を発行いたします。
- 申込方法：要申込み。下記連絡先へ、電話、FAX、E メールにてお申込み下さい。尚、お申込みの際には、氏名 (ふりがな)・住所 (郵便番号も)・電話番号・年齢・講座に参加したいと思った理由等を、お知らせの上、お申込み下さい。
- 主催：NPO 法人仙台傾聴の会
- 連絡先：〒981-1232 名取市大手町 5 丁目 6-1
名取市市民活動支援センター内
TEL：070-2025-8200 FAX：022-343-9705
E-mail：moriyama-e@r.tulip.sannet.ne.jp
URL：http://sendai-keicho.sakura.ne.jp/wp/



助

成

金

情

報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

真如苑 みやぎの居場所づくり助成

- 助成対象：課題を抱える高齢者や障がい児・者、児童、女性、青年などが、その人らしく過ごせるよう、人々を支援するための居場所づくりをする民間団体及びボランティアグループによる活動に助成
- 対象団体：宮城県内で活動し、概ね 1 年以上の活動実績がある民間団体
- 助成金額：1 件あたり上限 30 万円
- 締 切：5月15日(土) 消印有効
- 連絡先：真如苑みやぎの居場所づくり助成事務局
認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる
TEL：022-791-9323
URL：https://www.ibasyo-josei.jp/

2021 年度

①「シニアボランティア活動助成」 ②「ビジネスパーソンボランティア活動助成」

- 助成対象：高齢者福祉、障がい者福祉に関するボランティア活動、こども (高校生まで) の健全な心を育てる交流ボランティア活動、高齢者福祉に関するボランティア活動
※詳細は下記 URL リンク先参照
- 対象団体：社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとする
①シニア (年齢 60 歳以上) が 80%以上のグループ (NPO 法人含む)
②ビジネスパーソン (会社員、団体職員、公務員、経営者・個人事業主) が 80%以上のグループ (NPO 法人含む)
- 助成金額：1 件原則 10 万円。特に内容が優れている場合は 20 万円限度で助成。
- 締 切：5月25日(火) 当日消印有効
- 連絡先：公益財団法人大同生命事業団事務局
TEL：06-6447-7101
URL：http://www.daido-life-welfare.or.jp/

よみうり子育て応援団大賞

- 対象団体：子育てに関連した実践活動に取り組んでいる国内の民間グループや団体。活動年数やメンバー数は問わない。
- 表彰：実績および、活動の独自性を評価する「大賞」(賞金 200 万円、1 団体)と、将来性や支援の必要性を重視する「奨励賞」(賞金 100 万円、2 団体)。別に、応募団体の中から選考委員特別賞 (賞金 20 万円) を選ぶ。
- 締 切：6月9日(水) 必着
- 連絡先：「よみうり子育て応援団大賞」事務局
TEL：06-6881-7228 (平日 9:00～17:00)
URL：https://info.yomiuri.co.jp/context/lfmd/kosodate.html

青少年スポーツ振興に関する助成金 (後期)

- 対象団体：青少年スポーツの振興に関する事業を積極的に行い、奨励しまたは自ら行い、かつ 3 年以上継続して活動している、以下の要件を満たす団体
①スポーツ振興を主たる目的とする社団法人または財団法人 (公益・一般)
②上記以外で所定の要件を備える NPO 法人等
※詳細は下記 URL リンク先を参照
- 助成金額：上限 100 万円以内 (指定期間内に予定する 1 つの事業予算の 2 分の 1 以内)
- 締 切：6月21日(月)
- 連絡先：公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団
E-mail：zaidan@yonex.co.jp
URL：http://www.yonexsports-f.or.jp/joseikin.html

文化財保護活動への助成

- 助成対象：美術・工芸品等の文化財、史跡・考古資料等の歴史遺産の保存・修復・公開活用、これらの環境保全等に関わる事業や活動
- 対象団体：非営利法人またはそれに準じる任意団体、地方自治体等
- 助成金額：1 件あたり原則、数 10 万円から数 100 万円
- 締 切：6月30日(水) WEB 申請：7月5日(月)
- 連絡先：公益財団法人朝日新聞文化財団
TEL：03-6269-9441
URL：https://www.asahizaidan.or.jp/grant/grant02.html

地域ごみ出し支援活動促進事業奨励金

- 助成対象：ごみ出しが困難な世帯 (※一定要件有) の玄関からその世帯が出すごみ集積所までごみを運ぶ活動
- 対象団体：仙台市内に所在する町内会や老人クラブ、ボランティア団体などの非営利な活動を行っている団体
- 奨励金額：・ごみ出し支援活動 1 回あたり 140 円 / 世帯
・1 団体あたり交付上限金額 (半期) 70,000 円
・対象は「家庭ごみ」「プラスチック製容器包装」「缶・びん・ペットボトル類」「紙類」の 4 種類
- 対象期間：奨励金の交付決定を受けた日から当該年度の 3 月 31 日まで。(※事前に団体登録が必要)
- 連絡先：仙台市環境局家庭ごみ減量課
TEL：022-214-8226 (直通)
URL：http://www.city.sendai.jp/haiki-kanri/kurashi/gomidashi/gomidashiensiyoreikin.html

